

申込書（表面）

記入日（ 2025 年 5 月 12 日）

写真欄

- 1.半身脱帽背景なし
- 2.縦 40mm×横 30mm
- 3.最近 3 カ月以内撮影
- 4.スナップ写真不可
- 5.裏面に氏名を記入
- 6.全面ノリづけ

氏名	フリガナ	セイリョウ ハナコ				
	漢字	青陵 花子				
生年月日		西暦 1988 年 5 月 1 日（満 37 歳）				
性別		男 ・ 女 ・ 回答しない		本学の 卒業生	大学 ・ 短大 西暦 2011 年卒	いいえ
フリガナ		ニイガタケン ニイガタシ チュウオウクスイドウチョウ				
現住所		(〒 951 — 8121) 新潟 都道 新潟市中央区水道町 1 丁目 5939 番地 府県 自宅電話(025) 368 — 7053 携帯電話(〇〇〇) 〇〇〇〇 — 〇〇〇〇 メールアドレス : ××××@△△△△				
現在の 勤務先 ※無職、産休・育休の 場合は記載不要。		名称	幼保連携型認定こども園 〇〇こども園			
		所在地	(〒 〇〇〇 — 〇〇〇〇) 新潟 都道 新潟市西区〇〇1 丁目 1 番地 府県 電話(〇〇〇) 〇〇〇〇 — 〇〇〇〇			
		①実務経験 (いずれか 1 つに☑し てく だ さ い。)	保育士資格を得てから、3 年かつ 4,320 時間以上の実務経験がある と ☑ 勤務先等から確認済み □令和 7 年 3 月 31 日までに満たすことができると、勤務先等から 確認済み			
		②新特例の 方のみ(い ずれか 1 つ に☑して く だ さ い。)	上記に加え、幼保連携型認定こども園において保育教諭として、2 年 かつ 2,880 時間以上の実務経験があると ☑ 勤務先等から確認済み □令和 7 年 3 月 31 日までに満たすことができると、勤務先等から 確認済み			

※本申込書と併せて、「保育士証の写し」をご提出ください。

申 込 書（裏面）

- ・受講希望の科目に☑をしてください。
- ・2 単位の科目は第 1 回～第 4 回、1 単位の科目は第 1 回～第 2 回の日程が設定されています。全日程を受講することで単位が取得できます。

科目名	単位数	主担当講師	日程	講習料 (本学卒業生)	受講 希望
教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)	2	福祉心理子ども学部 伊藤 充 特任教授	第 1 回 7 月 12 日 (土) 第 2 回 7 月 13 日 (日) 第 3 回 7 月 21 日 (月・祝) 第 4 回 8 月 2 日 (土)	10,000 (8,000)	☒
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	2	福祉心理子ども学部 伊藤 充 特任教授	第 1 回 8 月 3 日 (日) 第 2 回 8 月 30 日 (土) 第 3 回 8 月 31 日 (日) 第 4 回 9 月 14 日 (日)	10,000 (8,000)	☒
教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)	1	福祉心理子ども学部 伊藤 充 特任教授	第 1 回 9 月 27 日 (土) 第 2 回 9 月 28 日 (日)	5,500 (4,000)	☒
幼児理解の理論及び方法 ※1	1	福祉心理子ども学部 齊藤 勇紀 教授	第 1 回 10 月 11 日 (土) 第 2 回 10 月 12 日 (日)	5,500 (4,000)	☐
保育内容の指導法Ⅰ (情報機器及び教材の活用を含む。) ※2	1	福祉心理子ども学部 齊藤 勇紀 教授	第 1 回 11 月 2 日 (日) 第 2 回 11 月 3 日 (月・祝)	5,500 (4,000)	☒
保育内容の指導法Ⅱ (情報機器及び教材の活用を含む。) ※2	1	福祉心理子ども学部 齊藤 勇紀 教授	第 1 回 11 月 15 日 (土) 第 2 回 11 月 16 日 (日)	5,500 (4,000)	☐

※1 新特例対象者は、受講の必要がありません。

※2 新特例対象者は、「保育内容の指導法Ⅰ」または、「保育内容の指導法Ⅱ」のどちらかを選択し、受講してください。